

## 今後の部活動のあり方についての二一ズ調査 結果

2021. 1月29日現在

1 対象 67名 (小1~中2) ※ ( 65 ) 名 回答

2 近隣町村の部活動への参加についてどのように考えますか？

①賛成 ( 34 ) 人 ②反対 ( 1 ) 人 ③どちらでもない ( 29 ) 人

※ 複数回答あり

### 【①賛成 理由】

- 選択肢がある方が良い。
- 選択の幅が広がる。
- 少しでも選択の幅が広がり、子どもたちが興味のあることができるようになればいいと思うので。
- 部活の選択肢が増え、他校に知り合いもできるから。
- 生徒数が減少している中、必要なことと思います。
- 北川に住んでいることでやりたいスポーツができないのは、子どもにとってかわいそう。自分の学校にやりたい部活がなく、村外で活動せざるえない状態なので、そこは考慮してあげるべきだと思う。
- できる部活が増え、他の学校との交友もできるから。
- 子どもがやってみたい競技があれば、参加させてあげたいと思うので。
- 1番に子どものやりたい！という意欲を尊重してあげたいと思います。興味や好奇心をうまく伸ばしてあげたいです。北川以外の社会にも触れてほしいです。
- いろんな部活の中から選べる環境をつくってあげたい。
- 可能性を広げてあげたいです。
- 子どものやりたいスポーツや文化活動ができるのであれば、北川村という小さな活動にこだわる必要はないと思います。
- 選択肢が増えると、子ども自身が選んで入部するので、頑張っ続けて続けられそうな気がします。他校の生徒との交流もできるので、交友関係も広まると思います。
- やってみたいこと、やりたいことの幅が広がる。選択肢が広がるので良いと思う。交友関係も広がる。
- やりたいことの幅が広がるので良いと思う。近隣町村のお友達と部活動を通して交流できる。
- 交流するのはいいと思うから。
- 他校との関わりが増えるから。
- 北川だけでは団体スポーツを続けることが難しくなっていることと、保育からほぼ変わらないメンバーの中で育ってきているので、他町村の子との交流がもてるのは良い刺激になると思うから。
- 少子化で人数がそろわない状態で団体競技ができないため。
- 子どもが少なくなり、北川単独では活動が難しくなる。個人競技の卓球だけよりは、可能なら団体競技も選べる方が良くと思う。
- 子どもが少なくなり、北川単独での団体競技はできなくなる。子どもが種目を少しでも選べるよう、早い段階から中芸全体での取り組みを考えていくべきと思う。3~4年後までは大丈夫でも、今の保育園児が中学生になる頃に備えて体制・仕組み作りを進めてほしい。
- 北川単独では活動できなくなることを考えて、早くから中芸全体での取り組みを考えていくべき。上がっている問題点を解消できるように、仕組み作りにも早くとりかかる必要があると思う。
- 他校も少子化や県中への進学もあり、子どもが少なくなっているため、特に団体競技が行いにくくなっているから。また、団体活動は学校生活で学べるとは思いますが、競技での勝利に対する努力や意欲、また、チームで勝つことの喜び等は団体競技でしか学べないと思います。
- 少ない部活動の中で選択しなければならぬ環境では、子どもたちの可能性をせばめてしまいかねないと思うから。また、少人数には個々の対応の充実などメリットもあるが、卒業後のことを考えると村外の同年代の子ども達との関わりは、子どもたちの成長にとっても様々な考え方や人間関係を学ぶことのできる経験になり得ると思う。
- 将来的なことを考えたら、各部活動が人数を確保し、合同で行うことによって選択の幅が広がることはよいと思います。人数が増え、活気がある方がやる気も生まれます。
- 視野が広がり、子どもの選択が広がってよいことだと思います。ただ、送迎などできる範囲になるため、きちんとしたサポート環境が整っていない場合、親ができるかは難しくもあるかと思っています。

【②反対 理由】

- ・ソフトから卓球になる時に、個人でもできるようにしたのに、なぜ外部の学校へ行ってまでしないといけないのか。

【③どちらでもない】【その他】

- ・部活動が少ないし、卓球の道しかないのはつらい。
- ・北中だけでの部活動が困難な状態なら仕方ないと思う。(なるべく本校だけでの活動を希望)
- ・行きたい人は行けばいいと思うが、他校の部活に参加することで、北中の部活動存続が危うくなったら元も子もない。
- ・他校の部活に参加して、北中の部活は存続できるのか。行くのは自由だが。
- ・部活動の幅が広がるのはよいが、送迎などのことを考えると悩むところがある。
- ・生徒の活動の幅が広がるが、一方で生徒や保護者、教諭の負担が増えることが予想される。また、他校との交流で協調性を学ぶきっかけができるが、トラブルになる不安もある。
- ・部活動の興味関心がまだないから。
- ・本人がまだ小さいので。親ではなく、するのは本人なので、本人がどうしたいか現時点ではわからない。
- ・あまり(部活動の)スポーツに興味がないから。
- ・たぶん部活動はしないので。
- ・部活しません。
- ・他町村も同じような考えであれば、村外の子とも交流ももてるし、団体競技も選択できるので賛成ではあるが、留意点があるように他町村との信頼関係などのことまで考えているとチャレンジしようとする気持ちが薄れてきそうなので、子どもと深く話はしていません。

- 3 近隣町村への部活動の参加が可能となった場合も含め、下記のどの部活動に入りたいですか。当てはまる項目に○をお付けください。(①～⑤は令和3年1月現在、本校及び近隣町村の中学校で活動している部活動です。)

- ①北川中学校で開設している部活動 [卓球部(8)・バレーボール部(11)・総合文化部(2)] ( 34 ) 人
- ②吹奏楽部 [男女] ( 5 ) 人
- ③野球部 [男女] ( 1 ) 人
- ④陸上部 [男女] ( 1 ) 人
- ⑤バスケットボール部 [女子] ( 2 ) 人
- ⑥未定 ( 22 ) 人

※ 複数回答あり

- 4 近隣町村への部活動に参加可能となった場合、家庭で送迎を行うことは可能ですか？(3の設問で②～⑤を選んだ方のみ回答)

- ①可能である ( 7 ) 人
- ②不可能である ( 4 ) 人
- ③わからない ( 4 ) 人

※ 複数回答あり  
(不可能な曜日、行き帰りで可能不可能あり 等)  
※ 3で①⑥を選んだ方も回答あり

※ 2の設問、①賛成理由として、「子どもの興味のあるものや団体競技など選択の幅が広がる」「他校と交流できる」という意見が多かった。また、中芸全体で少子化が進んでいるので、今から送迎などの体制を整えていくべきという意見がありました。

③どちらでもないの理由として、「北川中の部活動の存続が危ぶまれる」ことや「送迎や他校とのトラブルの心配」をあげている人もいました。

5(1)「年間を通じて週4～5日程度、学校の部活動と同等の活動日が設けられている外部スポーツ団体に所属する生徒は、本校の部活動に所属しなくてよい」という新たな方針案に対して、ご意見等ございましたら下記にお書きください。

- いいと思う。
- 認めてあげたらいいと思う。
- 外部スポーツと部活動は、どちらかにすべき。
- 他の場所で部活と同等の取組ができていれば、いいと思う。
- 2つの部活のかけもちも、かわいそうです。
- 両方したいという気持ちとやる気があるならともかく、仕方なく中学校の部活に参加し、ダラダラ、嫌々やっている姿は、真面目に取り組んでいる他の生徒に悪影響だと思う。
- 経済的負担と子どもへの健康への負担を考えると、所属しなくてよいと思います。
- 両立はそれなりに費用もかかると思いますので、免除で良いと思います。また、子ども本人の意見を尊重してあげるのがベストなのではないでしょうか。
- 両立するのは、体力的にも精神的にもしんどいと思うし、試合などが重なった時に学校優先になると、やりたいスポーツを頑張っているのかかわいそうだと思うので、この案に賛成です。
- 各家庭の判断でいいと思う。
- 本人・家庭の判断で良いと思う。
- やりたいことに集中すればいいと思う。
- 子どもがやりたいスポーツを選んで、集中して取り組める環境にしてあげたら良いと思う。そう考えるなら方針は妥当だと思う。
- 子どもが自分でやりたい種目を選んで集中して活動できる環境にしてあげべきだと思う。そのせいで、北川で子どもが足りなくなるなら、なおさら中芸全体での部活動を進めていくべき。
- 子どもが自分でやりたい種目を選び、集中して活動できることが1番大切。強制できるものではないです。そうできるように学校・家庭で体制を整える、建設的な考え方で仕組みを変えていきたい。子どもたちのために。
- 生徒本人の意思で構わないと思う。スポーツのみにこだわるのは如何なものでしょうか？
- いいと思います。スポーツなら大会に出場したり文化部ならコンクールや発表会に出たりと実績が証明できるようにすれば良いのでは？
- 大会に出場したり部活動と同じ活動ができるのであれば良いと思います。
- 開設していないスポーツなど得意分野があればすすませるべき。
- 部活動程度の取組ができていれば、無理に部活をしなくてもいいと思う。
- さびしい気もしますが、子どもがしたい方向へ応援してあげることが1番かと思っているので、勉強や健康面も考えると仕方ないかと思えます。
- 生徒の負担を考えると良いと思います。他中学への進学を選択する家庭もあるので、極力、生徒・保護者に負担のかからない方針案が良いと思います。
- 協調性や粘り強く取り組む姿勢を育むという目的においては、学校の部活動と何ら変わらないので、部活動に準ずる活動として位置づけられることは喜ばしいことだと思います。
- 実際、外部スポーツ団体に頑張っている子達もおり、続けているということは好きだからであり、その思いは尊重してあげたいです。
- 現在コロナウィルスのため、外部の活動もスムーズにできない現状はあるのですが、何度か北川村でできる部活動を子ども本人にすすめていたものの、意欲的でなく、現在やっている習い事が唯一本人の意志で始めたものなので、続けたい思いはあり、それに重点をおきたいと思っているため、今のところ他に何か始める予定がなかったことから、この方針に関しては負担軽減で助かります。
- 率直にありがたいと思い、安心した。外部のスポーツクラブに通っているため、平日ほぼ毎日外部スポーツ or 部活だったし、部活には在籍しているものの本人的には外部スポーツメインに気持ちがいっているため、部活を頑張っている他の子どもたちにも悪いような気がしていたので…。(真剣さ、熱意の違い、温度差など)
- 両方の活動は実際難しい。予定も重なるので、どちらかを選ぶことになっている。中途半端になる。
- 肉体的にも休まる時がない。責任を持って両立することは実際難しい。
- 時間や体力的にも両立をさせることは難しい。責任を持って両方取り組むことは難しい。
- 小学校卒業後も外部スポーツクラブを続けるつもりなので、部活動のあり方が変わることにに関しては賛成です。
- 学校の部活でない活動を学校の部活動と認めるのは、実質全員部活ではないということになるので、それなら全員部活動をやめることになるのではないのでしょうか。わかりづらいです。

※ 子どもがやりたいことに集中できるようにしてあげたいと、賛成の意見が多く書かれていました。

5 (2) 全校部活動体制について、ご意見等ありましたら下記にお書きください。

- 賛成です。
- 部活動で学ぶことはすごく大きいと思う。全校部活賛成です。
- 部活動でしか得られない経験があるので、全校部活動体制には賛成です。
- 全校部活動体制は継続してほしいです。
- 賛成です。部活動での経験は、その後の人生においても重要だと思うので。
- 賛成です。部活動を通しての経験は大切。
- 部活はするべきと思う。社会に出れば嫌なこともしなくては行けない。中学生から嫌なことから逃げるようなことはどうなのでしょう？
- 非常に有意義で続けてほしい。でも、総合文化部は部活のテイをなしているのか？
- 総合文化部も楽しくて好きなことだけをするのではなく、ボランティアや社会活動に準じた活動にしぼる方がいいと思います。今のままでなんとなく逃げ道のように感じられるため。
- 放課後の時間を持て余すよりは、部活動や習い事に時間を使うのがいいと思う。
- 特にやりたいことがない子は、家でダラダラするよりは何かの部活に所属させてあげたらいいと思う。
- 放課後の時間を上手に使えばいいけど、そうじゃないなら部活はあった方がいいかも、と思う。
- どの子どもたちも主体的に活動できるようになると良いと思う。
- 体力もついて良いが、強制なら試合等必ず村バスを出してほしいです。
- 小学校の子ども会などで頑張っていたスポーツが中学校の部活動で選択できない等、かわいそうなことにならないようにしてほしい。
- 生徒の意向を受け入れてほしい。
- どの部活動にも所属したくない生徒は、無理に所属しなくてもよいと思います。
- 事情がある生徒については、無理にやらなくていいと思います。
- 学校の部活でない活動を学校の部活と認めるのは、実質全員部活でないということになるので、それなら全員部活をやめることになるのではないのでしょうか。わかりづらいです。
- 選択肢のない部活動をすることが必ずしも生徒の心身の健全な育成を図るとの考えは危惧します。負担になる場合も。
- 「体験」程度の週1回等でしたら、そこまで負担も大きくないかなと思います。(生け花、茶道、書道、硬筆など)

※ 全校部活動体制については、その意義や中学校時代の経験、放課後の時間の使い方などを考えて、賛成の意見が多かったです。  
ただ、2の設問と関連して、全校部活制にするなら、選択肢を広げたり、活動しやすい環境を整えてほしいなどの意見もありました。

5 (3) その他、部活動全般についてご意見等ありましたら下記にお書きください。

- 総合文化部は継続してほしい。
- 文化部は残してほしい。
- 以前、総合文化部の演奏を聞きましたが、大変良かったです。活動の内容を詳しくは知りませんが、発表の場がもっとあれば活動も更に充実するのではないかと思います。
- 総合文化部は、目的を明確にした方がいいと思う。部活の意味がないと思う。なぜ総合文化部は土日は取組をしないのでしょうか？
- 運動が苦手であれば、総合文化部という流れになっていますが、総合文化部の活動内容や目的がもう少し明確な文化部になれば良いと思います。
- 強制的にスポーツの部活に入らず、というのは無くなってほしいです。
- 少子化が進む中で、女子バレー部は最低人数の6人を確保するのが難しいので、女子も卓球ができるようになれば、保護者や教諭の負担が減るような気がします。
- 生徒数が少ない中で限られることも出てくると思いますが、そのためにあきらめたり力を抜いたりすることがないように伸ばしてほしい。
- 部活動が長く帰宅時間が遅く、とても疲れている時があり、先生も大変だと思いますし、もう少し減らしてもよいかとも思います。
- 中芸広域での部活動になった場合の送迎は、学校間で調整と、保護者間での調整も一部できると思います。うちは、平日、行きは無理でも帰りは可能なので協力し合うことはできます。早期の退部については、保護者・指導者の事前・事後のフォロー次第ではないでしょうか？ 入部前にしっかり話し合うこと、問題が起きたら指導者としてしっかりフォローすることで簡単に退部を選ばないことはできると思う。
- 近隣町村の部活動に参加することになると、他校への移動手段が確保されるかどうかが課題になると思います。帰りは保護者が担うことができるとしても行きは…？ 保護者による安定的な輸送は困難であると思われるので、せめて行きだけでも学校→奈半利中→田野中というルートでバス輸送ができないでしょうか？
- 合同になった場合の送迎について、学校間の調整、スクールバス、保護者間の調整の他、奈半利・田野なら子どもが自転車で行くという選択肢もある。「危ないから」と学校は禁止とせず、保護者の判断で自転車も選べるようにすることもできると思う。(高校になったら駅まで自転車通学することになるから、自然にできるようになると思う)
- 近隣町村の部活動へ参加すれば、部活動へのできるだけ参加を考慮し、他校とのより細かなコミュニケーションを行うべきだと考えます。
- 親としてはいろいろな経験・体験をさせてあげたいという思いがあり、それに対する協力はもちろんできるのですが、本人のやる気・意志がないことには強制的にさせても意味があるのか疑問があるところです。子どもたちが「こんなことだったらやってみたい！」という活動をする部活動でもいいかなと思います。楽しい時間が過ごせる活動を子どもたち自身が考えて見つけられたら嬉しいです。
- 子どもたちの創造性が伸ばせるように選択肢が増えることを願っています。
- 部活動を学校生活の重要な活動と位置づけ、力を入れて取り組んでほしいです。
- 生徒(子どもたち)に好きな競技に参加させたいと思うが、デメリットを考えると、親子共にきちんと続けていく意志と環境が必要だと思いました。
- いずれにしても制約がありそうなので、これからのあるべき教育像には近づけそうには感じませんでした。

※ 「スポーツ部だけでなく、文化部を残してほしい」「総合文化部の活動内容を明確にしてほしい」という意見や、中芸広域での部活動について、「送迎や他校との調整など」について貴重な意見をいただきました。